

## 初心者向け材料試験講習会(第3回)報告

### 『私たちは製造技術の向上に努力しています』

実施日： 平成16年5月26日(水)

場所： (社)日本道路建設業協会 道路試験所 (八王子市)

これまで、道路試験所に於いて初心者向け2回、中級者向け4回の材料試験講習会を実施してきました。  
今回は、神奈川県再生砕石などの品質基準の改定があり、組合員の品質管理に対する関心が高まってきており、内容を初心者向けに戻し、改めて技術・知識の底辺を広げる講習会を開催しました。  
また、今回は組合員外(県指定工場の中から)にも呼びかけ、非組合員の参加を募集し、組合員13名、組合員外6名が参加し、熱心に講習を受けました。  
講習内容は、新規格を踏まえての材料調整、フルイ分け試験、すりへり減量試験、データ整理、新規格の解釈について等です。



1.当組合理事長 佐藤泰三より挨拶。



2.道路試験所所長 服部潤様よりご挨拶。



3.講師:道路試験所 調査課 清野課長による講義。



4.受講生。



5.受講生。



6.粒度範囲の上限、下限、中間粒度についての説明。



7.目的粒度の割合計算。



8.目的粒度の割合計算。質問者に対し、清野課長の説明。



9. 試験室での講義。



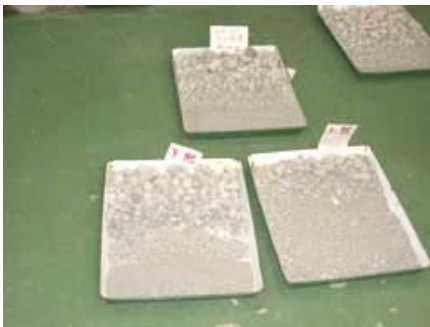
10. 試験室での受講状況。



11. 割合計算に基いた計算結果についての説明。



12. 上限、下限、中間それぞれの計算結果の説明。



13. 上限、下限、中間粒度の目安確認。



14. 液性・塑性限界試験について説明。



15. ロサンゼルスすりへり試験機についての講師の説明。



16. 講習のまとめと質問。

講習後に実施したアンケートには「液性・塑性の実演は、めったに見られないので良かった」「講習を受けたことにより、材料を見る目がレベルUPできたと思います」「まだまだ知らないことが多いので難しいです。また講習会に参加したいと思います」などの意見があり、生産者としての意識の向上、知識の習得など全体のレベルアップにつながる成果がありました。

この講習会開催案内は「日刊建設産業新聞(5月11日)」、「神奈川新聞(5月15日)」で紹介され当日の様子は「建通新聞(5月28日)」「骨材情報紙アグリゲイト(6月14日)」で紹介されました。

最後になりましたが、講師、講習の場を提供してくださいました「(社)日本道路建設業協会 道路試験所」の皆様へ深く感謝申し上げますと共に、これからもご指導ご鞭撻いただけますようお願い申し上げます。